

地域資源レポート

地域資源特派員から寄せられた地域資源レポートの中から、津軽のちょっとした魅力を紹介しています。津軽広域連合では掲載した以外にも、沢山の素敵なレポートをホームページや公式フェイスブック、ツイッターで紹介していますので、ぜひご覧ください。 ※ホームページ⇒「津軽広域連合」で検索



「弘前公園下車橋前の車夫」
特派員 No.149 robi-momo さん
(弘前市)

公園の紅葉に引けを取らないシートの赤がひときわ鮮やかでした。これに乗ってのんびりと園内を散策したらさぞかし気持ちいいでしょうね。頑張れお父さん。



「ぶな林」

特派員 No.126 藤田 雄さん (藤崎町)
場所は西十和田いでゆライン。時期は 29 年 10 月 14 日。ぶな原生林です。太陽が昇り、オレンジ系から黄金色に刻一刻と変化していく。朝日が映え、素晴らしい一言に尽きる。



「岩木山の残雪」

特派員 No.159 鈴木 昭雄さん (田舎館村)
連日の猛暑、岩木山の残雪を見て少しは涼んでいます。あと何・・・なんか残しておきたい気もします。

津軽広域連合だより
tsugarukoikirengō
DAYORI



□目次
津軽のものづくり体験教室
平成30年度津軽の名人・達人バンク事業
地域資源レポート
平成29年度実施事業



平成 29 年度津軽広域連合で実施した事業の様子

8月

津軽凧の絵付け体験教室
凧絵完成!

9月

ふるさと探訪バスツアー
黒石の庭園見学

11月

ご参加いただき
ありがとうございました

1月

津軽塗体験教室
津軽塗模様のプローチを作ったよ!

ブナコ工場も
見学しました!

(問い合わせ) 0172-31-1201
〒036-8003 青森県弘前市大字駅前町 9 番地 20 ヒロ口 3 階 詳しくは web で [津軽広域連合](#)



津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定及び障害支援区分判定審査、ソフト事業などの様々な事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



平成30年3月 Vol.55

津軽ものづくり体験教室

津軽広域連合では、津軽の名人・達人バンクに登録している講師を活用して、体験教室を実施しています。今回は11月に実施した圏域住民対象の「籠工芸体験教室」と1月に実施した小学生対象の「津軽塗体験教室」の様子を紹介します。

とうこうげい 籠工芸体験教室

11月29日(水) 津軽の名人・達人バンク登録講師を活用した、第2回目の津軽のものづくり体験教室として「籠工芸体験教室」を実施しました。籠工芸講師の工藤ぬいさん指導のもと、籠でクッキー皿を作りました。

まず、クッキー皿の台に籠のつるを差し入れる作業を行いました。その後、籠のつるを台に沿って編み込む作業を行い、最後にクッキー皿の縁を作るための編み込みをして、形を整え完成となりました。

編み込み作業は、力加減や編み込みの順番等のコツをつかむことがなかなか大変で、講師やお手伝いに来てくれた方のサポートを受けながら作業を行いました。

籠の編み込み作業に苦戦しましたが、参加者全員で完成することができました。

講師：工藤 ぬい さん

場所：ヒロ口3階 健康ホール（弘前市）



つがるぬり 津軽塗 体験教室

1月11日(木) 第3回目の津軽のものづくり体験教室として「津軽塗体験教室」を実施しました。小学生対象の体験教室で、今回は平賀公民館（平川市）で実施しました。

津軽塗模様のスプーンとブローチの2種類の作品を作る体験を行いました。スプーンとブローチは、あらかじめ下塗りを施したものを使用して、耐水ペーパー（やすり）で津軽塗の模様を研ぎ出していく作業を子どもたちが行いました。

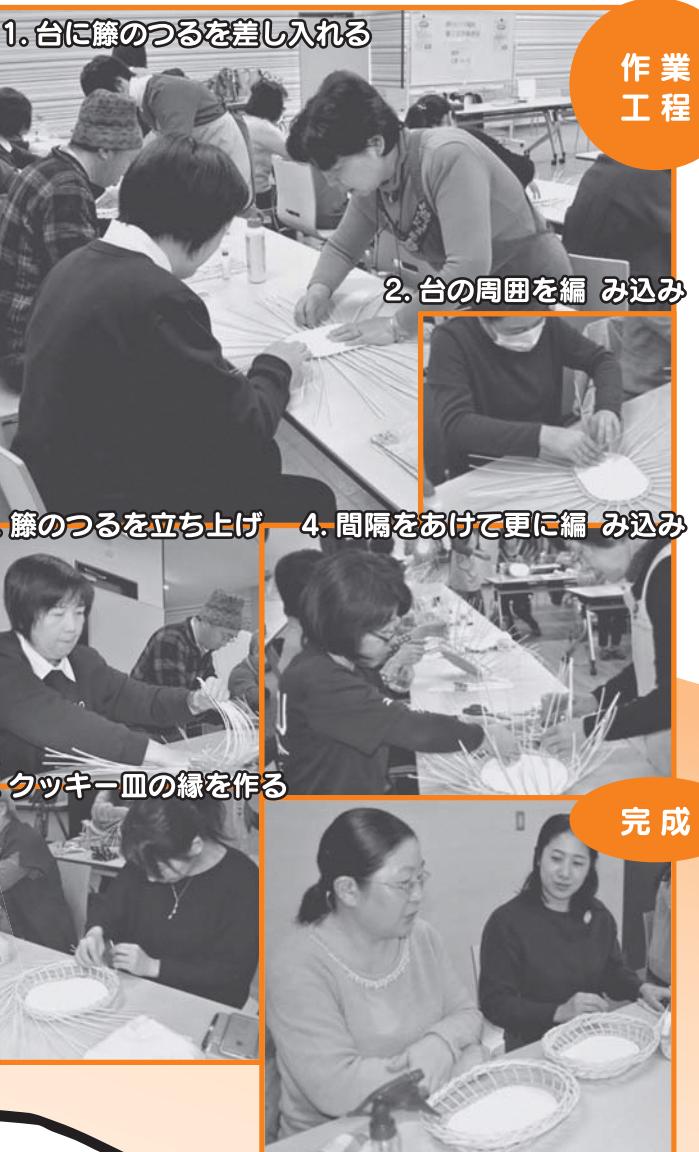
まず、スプーンの製作体験からはじまり、3種類の粗さが違う耐水ペーパーを使って津軽塗模様の研ぎ出し作業を、表面がなめらかになるまで行いました。同じ作業工程でブローチの模様の研ぎ出しを行い、最後にブローチにするための部品を取り付けて完成しました。紐を取り付けてネックレスにした子どもたちもいました。

研ぎ出し作業は、はじめは模様が出るまで時間がかかり、子どもたちは一生懸命研磨作業を行っていました。

完成したスプーンとブローチは、どれも綺麗な模様が出ていて、素敵な津軽塗模様の作品ができたと思います。

講師：工藤 広一 さん

場所：平賀公民館 小研修室3.4（平川市）



作業
工程

完成

平成30年度津軽の名人・達人バンク事業変更のお知らせ

津軽の名人・達人バンクとは

津軽地域の文化、芸術、スポーツ、レクリエーション活動などの生涯学習に関するさまざまな分野において一芸に秀でた人材を、「津軽の名人・達人」として登録し、学校・施設・団体・サークル等で、講師・指導者として利用してもらうものです。

講師は「津軽の名人・達人バンク」登録者名簿の中から選んで利用できます。名簿は、どなたでも自由にご利用できます。

希望や目的にあった講師を見つけたら、利用者から登録講師へ直接連絡を取り、協力を依頼してください。指導・支援の詳細については、利用者と登録講師とで話し合いのうえ、決定してください。※ただし、営利目的・政治目的・宗教目的などには利用できません。

平成30年度からの変更点

- ◆「津軽の名人・達人バンク」をより利用しやすくするため、これまで津軽広域連合では講師謝礼の一部（1回あたり5,000円）を助成していましたが、平成30年度からこの助成制度がなくなります。
- ◆これまで助成制度を利用する場合は、利用者の人数や実施回数などに制限がありました。これからは通常のバンク事業として、複数人の参加が見込めれば、どなたでもご利用できます。また、講師は何度でも利用できます。
- ◆バンク事業利用に係る費用は、各講師が設定する謝礼や材料費等により利用者の負担となります。
- ◆書類の提出様式・提出方法が変わります。

★何度でも同じ講師を活用可能です！
☆書類はメールやFAXで提出OK！
★実施まで、利用者↔講師間で手続きが済みます！

変更後の流れ

利用者



講師へ

- ・実施希望の連絡
- ・利用申込書提出
- ・必要経費支払方法確認



【連合】…津軽広域連合

変更前の流れ

利用者



教室等実施

- ・講師と打合せ
- ・実施
- ・講師から受付書（利用者用控え）受取



必要経費の支払い



連合へ

- ・利用報告書提出



連合への提出書類は
郵送・メール・FAX・持参
などの方法でも可

※「登録者名簿」や「提出様式」が新しくなりました！！

平成30年度「津軽の名人・達人バンク事業」利用の詳細は、ホームページをご確認ください。

ホームページ 津軽広域連合 で検索

